2012-1

숲 녙 安 m 浩 次 期会 長 吉 田 進 副 中 嶋 信 生 ΤП 北 TH 喜連川 優 間 瀬 憲 楘 理 江 克 =西 原 明 法 理 計 事 太 田 直 久 /\ 듄 林 彦 玾 事 今 # 浩 斎 洋 理 事 澤 \blacksquare 寛 木 皀 邦 明 査 理 荒 JII 董 事 佐々木 敏 長 酒 # 善 則 画室 長 持 田 侑 宏 規格調査会委員長 Ξ 木 哲 也, 村上 篤 渞 木戸出 正 絩 基 礎・境 界 ソサイエティ会長 貴 家 仁 志 次期ソサイエティ会長 山本博資 信 ソサイエティ会長 萩 本 和 男 次期ソサイエティ会長 田中良

エレクトロニクス ソサイエティ会長 小 山 二三夫 次期ソサイエティ会長 荒 木 純 道

情報・システム ソサイエティ会長 石 田 亨 次期ソサイエティ会長 萩 田 紀 博

北海道支部長 前 \blacksquare 純 治 東北支部長 作 Ш 裕 樹 東京支部長 森 JII ナ 博 信越支部長 佐々木 修 己 東海支部長 藤 修 北陸支部長 堀 俊 和 関西支部長 高 淕 橋 郎 中国支部長 RK 野 光. 夫 四国支部長 中 野 好 曲 九州支部長 山本 浩

95巻1号 平成24年1月 社団法人 電子情報通信学会

電子情報通信学会誌

巻頭言

目次前

和の世紀を築こう

会長 安田 浩

1 編集にあたって

編集チームリーダー 今井 浩

2 1. 電子情報通信学会会誌・論文誌による学術情報発信 酒井善則 学術情報発信の変容と電子情報通信学会の未来

8 2. 学会から社会への情報発信 原島 博 社会は学会に何を求めているのか?

13 3. 世界に向けての学術情報発信 安達 淳 学術誌の電子化と国際化の課題と取組み

19 4. 化学分野の学術誌の現在と学術情報流通の将来像 林 和弘 学術情報発信のIT 化とそのあり方

27 5. 大学図書館から見た電子ジャーナルの現状と課題 高橋 努 大学図書館の電子化の波への対応を模索する実態を解説する

小特集 近距離無線電力伝送技術の新展開

33 小特集編集にあたって

編集チームリーダー 藤野義之

篠原真毅

34 1. 無線電力伝送の概要と動向 究極のバッテリーレス・コードレスシステムの実現を目指して

38 2. 結合共振器形無線電力伝送システムの解析と設計 粟井郁雄 石崎俊雄 0Ω電源に対応可能な共振器形電力伝送の高効率設計法

43 3. 電磁界共振結合による無線電力伝送の実験的検討 居村岳広 簡単にできる共振器形電力伝送の実験法

47 4. 無線電力伝送と人体の電波防護評価 和氣加奈子 朴 庠昱 渡辺聡一 身体の安全も考えたワイヤレス給電

51 5. ワイヤレス電力伝送技術の実用化のための制度と標準化 庄木裕樹 ワイヤレス充電の普及に向けて――いつでも、どこでも、安全に――

その他

平成 24 年 2 月号小特集予定目次 87 本会だより 86 編集室 88 複写される方へ 会告参照 IEICE Global Plaza 会告前 会告 後付 論文誌目次 会告後 広告目次 巻頭言前

解説

スマートグリッドと ICT「Ⅱ]

──スマートグリッドで加速する M2M の技術動向─

もうそこまで来ているスマートグリッド技術

富永哲欣 松田和浩 野崎洋介

高速・低消費電力化を目指す次世代 PON 技術

ブロードバンドサービスを支える光アクセスは高速で省電力に向かう

葉玉寿弥 吉本直人 木村俊二 可児淳一

マルチメディア内容解析技術による放送映像アーカイブの構造化 大量の映像に自動でどんどん情報を付けて有効活用!

佐藤真一

講座

セキュリティネットワークを支える物理乱数生成技術 [Ⅲ] ―レーザカオスを用いた超高速物理乱数生成器の最新動向−

急速な発展を遂げる光を用いた物理乱数生成器とは?

内田淳史

ニュース解説

- 81 光通信の長距離・大容量化を可能とする究極の低雑音増幅器 ――雑音の増加を原理的にゼロにできる世界で初めての成果-
- 82 電子の電荷とスピンを利用して低電力システム LSI の開発・実証に成功 ――待機電力ゼロの電子機器実現に向けて――

ソサイエティのページ

84 平成 22 年度 FR 誌ベストオーサー賞贈呈

基礎・境界ソサイエティ

会誌編集委員会

集長 洒井盖則 編集理事 今井 浩・斎藤 洋 石井孝明・源田浩一 編集特別幹事

吉川信行・苗村昌秀

主 查 石井孝明 副 主查 櫻田英樹・高橋篤司 委 一色 剛・今井順一 久保田 彰・小室信喜

> 須賀祐治・土屋隆生 中口俊哉・早川昭二 比留間伸行・前田義信

宮永喜一・山中克久 湯川正裕

主 査 源田浩一

副 查 吉野 仁・山岡克式 委 飯草恭一・大垣健一

> 大木英司・岡田 実 小黒啓一・草間一宏

白倉政志・蘇 高橋国康・辻 弘美

成田篤信・深沢 徹 藤崎清孝・不破 泰

三浦俊二・山口真吾 横井弘文

査 吉川信行 副 查 主

松永高治・原市 聡 五十嵐浩司・大寺康夫

> 小野和雄・黒崎武志 佐久間 健・関根優年

筒井一生・沼田英俊 廣本宣久・堀口健一

丸山道隆・水野幸民

八木英樹

主 苗村昌秀

副 主 植野 研・堀田一弘 查 司 · 伊藤靖朗 池

城戸英彰・菅沼優子

蝶野慶一・永岡 隆

中藤良久・成田雅彦

西田泰伸・服部 元

藤木 淳・水野秀之

皆川明洋・牟田英正

望月貴裕・吉川大弘

ニュース委員会

委 長 洒井善則

幹 事 吉川信行・源田浩一 五十嵐 譲・石丸勝洋

井出 聡・大辻清太 加藤 隆・河島 整 川村卓也・曽我部靖志 高木幸一・西海聡子 長谷川英明・福田智恵 藤田 卓・三浦 周 山本邦彦・山本由香里 吉川降十

会誌に対する御意見をお寄せ下さい. http://www.ieice.org/jpn/books/ kaishiiken.html